

2023年10月26日

各位

会社名株式会社 F P G  
 代表者名 代表取締役社長 谷村 尚永  
 (東証プライム・コード：7148)  
 問合せ先 執行役員 経営企画部長 桜井 寛  
 (TEL. 03-5288-5691)

2023年9月期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2023年7月27日に公表した2023年9月期の業績予想及び配当予想を、下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2023年9月期通期連結業績予想数値の修正(2022年10月1日～2023年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	58,500	16,700	16,500	11,200	131.14円
今回発表予想(B)	71,149	18,265	17,989	12,466	145.97円
増減額(B-A)	12,649	1,565	1,489	1,266	
増減率(%)	21.6	9.4	9.0	11.3	
(ご参考) 前期通期実績 (2022年9月期)	59,193	11,744	12,466	8,475	99.24円

修正の理由

売上高につきましては、主に不動産ファンド事業の国内不動産において、第4四半期の不動産小口化商品の販売額が四半期ベースで過去最高の水準に到達し、通期ベースでも過去最高を更新し、前回予想を超過する見込みとなりました。さらにリースファンド事業において、第3四半期累計期間に引き続き、第4四半期も積極的な販売を継続したことに加え、不動産ファンド事業の海外不動産においても、第4四半期の販売額が四半期ベースで過去最高となるなど、第3の柱として大幅な増益に貢献しました。本日公表の「金銭の信託(組成用航空機)の評価損の計上に関するお知らせ」にありますように、金銭の信託(組成用航空機)の評価損1,695百万円を売上原価に計上するものの、利益面でも前回予想を超過し、過去最高益を更新する見通しとなりました。

これらの結果、通期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきまして、上記のとおり、通期業績予想のさらなる上方修正を実施することとしました。

2. 配当予想の修正について

	1株当たり年間配当金			配当性向 (連結)
	第2四半期末	期末	合計	
前回予想(2023年7月27日発表)		65円60銭	65円60銭	50.0%
今回修正予想		73円00銭	73円00銭	50.0%
当期実績	0円00銭			
前期実績(2022年9月期)	0円00銭	50円00銭	50円00銭	50.4%

#### 修正の理由

株主還元につきましては、持続的な成長と企業価値向上のために必要な内部留保を確保しつつ、継続的かつ安定的な配当を実施することを基本方針とし、連結配当性向 50%を目安としております。今般、業績予想を上方修正したことに伴い、上記の基本方針を踏まえまして、当期の配当予想を 1 株当たり 73 円 00 銭に修正いたしました。

(注)上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、様々な要因により変動する可能性があります。

以 上